

22日機輸通投第13号

平成22年4月12日

組合員各位

日本機械輸出組合

専務理事 倉持 治彦

「アセアンのFTA、及び中国に対する米国・EUのアプローチに関するセミナー」 の開催について

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、アジアにおけるFTA網は実質的にアセアンを軸に形成されており、これを巡る動向は、アジア中心に或いはグローバルに事業を展開する日本企業にとって関心の高いところ です。

一方世界経済における存在感がますます高まっている中国に対し、米国は、米中戦略経済対話（SED）や米中合同商業貿易委員会などハイレベルな政府間の枠組を中心とした取組を行っています。また、EUは、中国とEU或いはEU加盟国政府レベルでの一定の取組を維持しつつ、環境法や競争法において中国政府にEU型の法律を採用させるなど、これら米欧の対中アプローチは中国ビジネスに係わる日本企業の活動に影響するものと思われま す。

こうした中、日本機械輸出組合では、①アセアンを中心とするFTAにおける関税自由化や原産地規則の運用の改善に焦点を当てた最新動向、②経済大国として台頭しつつある中国に対する米国やEUのアプローチの二つをテーマとしたセミナーを下記により開催しま す。

講師は、アセアンFTAについては、White & Case LLPシンガポール事務所のSamuel Scoles 氏を、中国に対する米EUのアプローチについては同じくWhite & Case LLPの中国問題担当者（北京事務所又はワシントンDC事務所）にお願いしております。（英日逐次通訳）

ご多忙のところショットノーティスで恐縮ですが、万障お繰り合わせの上、同セミナーにご参加下さいますようご案内申し上げます。なお、会場の関係で参加申込者が100名を超えた時点で、申し込みを締め切らせていただきますので予めご了承下さい。

セミナー参加ご希望の方は、4月22日（木）までに、当組合ホームページ（<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>）からお申し込み下さい。

敬具

記

日 時：平成22年4月23日（金） 13:30～16:30

場 所：機械振興会館 地下3階会議室 研修-1

東京都港区芝公園3-5-8、詳しくは以下のURL参照

http://jmcti.org/jmchomepage/shoukai/shozaichi/chizu/tokyo/tokyo_map.pdf

- テーマ：1. アセアンを中心とするFTAにおける関税自由化や原産地規則の運用の改善に
焦点を当てた最新動向
2. 経済大国として台頭しつつある中国に対して米国・EUがどのようなアプ
ローチを取っているか

参加費：無料（組合員限定）

講 師：・サミュエル・スコールズ（Samuel Scoles）

ホワイト&ケースLLP シンガポール事務所 上級通商アナリスト

・White & Case LLPの中国問題担当者（北京事務所又はワシントンDC事務所）

キャンセル方法：

4月22日（木）までに下記事務局までメール又は電話にてご連絡願います。

※セミナー当日は、受付にお名刺をお渡しくくださるようお願いいたします。

※参加者多数の場合は、締め切りを繰り上げる場合がございます。

以上

ご不明な点がございましたら、下記事務局までご連絡下さい。

日本機械輸出組合 通商・投資グループ、

Tel 03-3431-9348、Fax 03-3436-6455、<mailto:tohshi@jmcti.or.jp>